

岡山県感染症週報 2020年第15週 (4月6日～4月12日)

◆2020年 第15週 (4/6～4/12) の感染症発生動向 (届出数)

■全数把握感染症の発生状況

第13週	2類感染症	結核	1名 (80代 女)
第14週	2類感染症	結核	1名 (70代 女)
	4類感染症	レジオネラ症	1名 (70代 男)
	5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1名 (80代 女)
第15週	2類感染症	結核	5名 (30代 女 2名、60代 女 1名、80代 男 2名)
	4類感染症	レジオネラ症	1名 (70代 男)
	5類感染症	アメーバ赤痢	1名 (70代 男)
	指定感染症	新型コロナウイルス感染症	4名 (20代 男 1名・女 1名、30代 男 1名、80代 男 1名)

■定点把握感染症の発生状況

患者報告医療機関数：インフルエンザ定点 84、小児科定点 54、眼科定点 12、STD 定点 17、基幹定点 5

○インフルエンザは、県全体で 21 名 (定点あたり 0.45 → 0.25 人) の報告があり、前週から減少しました。

【第16週 速報】

○新型コロナウイルス感染症 2名 (50代 男 1名、70代 男 1名) の発生がありました (4月14日～16日)。

1. [新型コロナウイルス感染症](#)は、第15週に4名の報告があり、2020年第15週までの累計報告数は15名となりました。岡山県内の発生状況など詳しくは「[今週の注目感染症](#)」をご覧ください。

流行の推移と発生状況

疾病名	推移	発生状況	疾病名	推移	発生状況
インフルエンザ		★	RSウイルス感染症		
咽頭結膜熱		★	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		★
感染性胃腸炎		★	水痘		★
手足口病		★	伝染性紅斑		★★
突発性発疹		★	ヘルパンギーナ		
流行性耳下腺炎		★	急性出血性結膜炎		
流行性角結膜炎			細菌性髄膜炎		
無菌性髄膜炎			マイコプラズマ肺炎		★
クラミジア肺炎			感染性胃腸炎(ロタウイルス)		

【記号の説明】 前週からの推移：
：大幅な増加
：増加
：ほぼ増減なし
：減少
：大幅な減少
 大幅：前週比100%以上の増減
 増加・減少：前週比10～100%未満の増減

発生状況：今週の流行状況を過去5年間と比較し、5段階で表示しています。(発生数が多いことを示すものではありません。)
 空白：発生なし ★：わずか ★★：少し ★★★：やや多い ★★★★：多い ★★★★★：非常に多い

今週の注目感染症

★新型コロナウイルス感染症

●新型コロナウイルス感染症とは

新型コロナウイルス感染症は、2019年12月に中華人民共和国湖北省武漢市において確認されて以降、世界中で感染が拡大している呼吸器症状等を呈する感染症です。日本では、2020年1月15日に1例目の感染者が確認されました。一般的な状況における感染経路の中心は、飛沫感染と接触感染が考えられますが、閉鎖空間において近距離で多くの人と会話する等の一定の環境下であれば、咳やくしゃみ等の症状がなくても感染を拡大させるリスクがあるとされています。

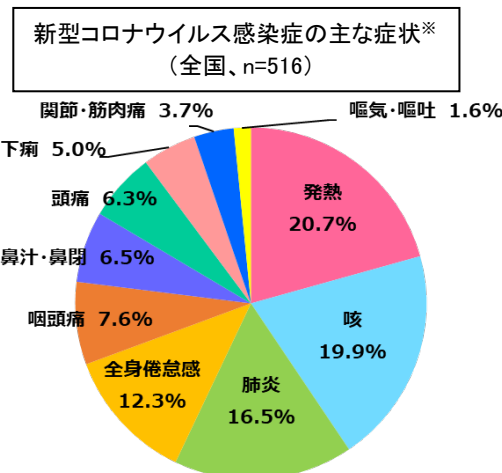
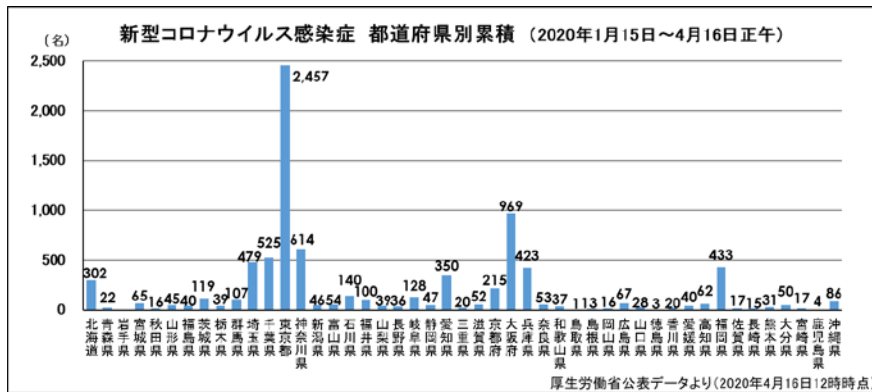
●症状

1～14日（一般的には約5日）の潜伏期間の後に発熱、咳、肺炎症状、全身倦怠感などが出現します。国内の症例では、発熱や呼吸器症状が1週間前後持続することが多く、強い倦怠感を訴える方が多いようです。高齢者や基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患など）のある方がり患すると、重症化しやすいことが分かっており、注意が必要です。他方、感染しても息苦しさなどを認めない軽症例や無症状の方も多くみられます。

●発生状況

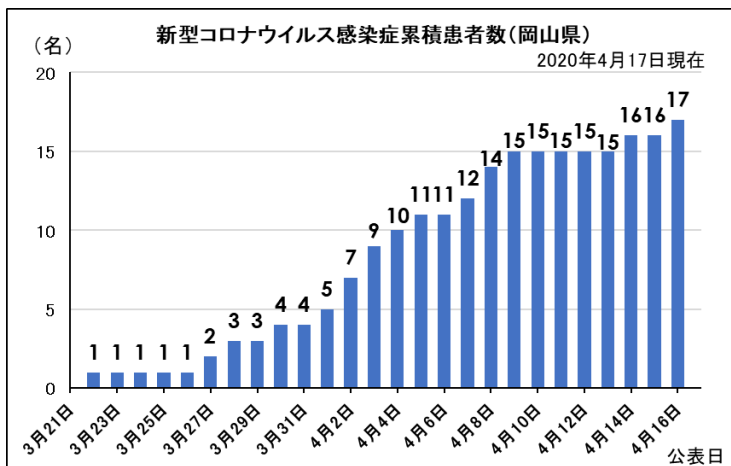
・全国

2020年4月16日12時時点で、国内感染者は累計で8,582名（チャーター便、空港検疫含む）、国内死亡者は136名となっています（厚生労働省ホームページより）。



・岡山県(最新情報)

2020年4月17日現在までで、岡山県内では17名（男性12名、女性5名）の新型コロナウイルス感染症患者が発生しました。



公表順	公表日	年代	性別	居住地	主な症状	行動歴など
1	3月22日	60代	女性	岡山市	発熱	スペイン
2	3月27日	50代	男性	里庄町	咳、倦怠感、味覚・嗅覚障害	フィリピン
3	3月28日	40代	男性	岡山市	発熱、肺炎	東京都、大阪府、京都府
4	3月30日	20代	男性	玉野市	無症状	京都府
5	4月1日	50代	男性	早島町	発熱、咳、全身倦怠感、頭痛、筋肉痛	沖縄県
6	4月2日	40代	女性	早島町	無症状	5の接触者
7	4月2日	10代	女性	早島町	無症状	沖縄県
8	4月3日	60代	男性	岡山市	発熱、倦怠感	東京都
9	4月3日	20代	女性	岡山市	発熱、倦怠感	アメリカ合衆国
10	4月4日	50代	男性	岡山市	発熱、倦怠感、嗅覚障害	
11	4月5日	50代	男性	岡山市	発熱	東京都
12	4月7日	80代	男性	岡山市	無症状	10の接触者
13	4月8日	30代	男性	東京都	発熱、倦怠感、咽頭痛	東京都、福岡県
14	4月8日	20代	男性	岡山市	発熱	広島県
15	4月9日	20代	女性	岡山市	発熱、咽頭痛	京都府
16	4月14日	70代	男性	岡山市	発熱、倦怠感	
17	4月16日	50代	男性	岡山市	発熱、倦怠感	北海道、東京都、兵庫県（神戸市）

※国立感染症研究所 HP「感染症発生動向調査及び積極的疫学調査により報告された新型コロナウイルス感染症各定例 516 例の記述疫学(2020年3月23日現在)」より

【新型コロナウイルスによる感染症について】

現在、欧米を中心に世界中で、新型コロナウイルスの感染者が多数報告されています。日本でも緊急事態宣言が出されるなど、多くの感染者が発生しており、岡山県でも感染者が確認されているところです。

本疾患の予防には、**外出をできるだけひかえ、やむを得ず外出する場合はマスクを着用し、密閉空間・密集場所・密接場面の3条件(3つの密)の重なりを避けることが重要です。**また、**手洗い(アルコール消毒も有効)や咳エチケットなど、通常の感染症予防対策の徹底も心がけてください。**

次のいずれかに該当する方は、**医療機関を受診する前に、帰国者・接触者相談センターへ連絡してください。**

- 風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いている。
(解熱剤を服用しつづけなければならない場合も同様)
- 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。

※高齢者や糖尿病、心不全、呼吸器疾患などの基礎疾患のある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方は、重症化しやすいことから、上記の状態が2日程度続く場合は、まずは、かかりつけ医にご相談ください。また、妊婦の方についても、念のため同様にお考えください。

※症状がある方は、仕事や学校を休んでいただき、外出やイベントなどへの参加は控えてください。

＜帰国者・接触者相談センター連絡先(24時間対応)＞

令和2年4月17日現在

施設名	電話番号	FAX番号	所管の市町村
岡山市保健所	086-803-1360	086-803-1337	岡山市
倉敷市保健所	086-434-9819	086-434-9805	倉敷市
備前保健所	086-272-3934	086-271-0317	玉野市、瀬戸内市、吉備中央町
備前保健所東備支所	0869-92-5180	0869-92-0100	備前市、赤磐市、和気町
備中保健所	086-434-7072 注1 086-434-7024 注2	086-425-1941	総社市、早島町
備中保健所井笠支所	0865-69-1675	0865-63-5750	笠岡市、井原市、浅口市、里庄町、矢掛町
備北保健所	0866-21-2836	0866-22-8098	高梁市
備北保健所新見支所	0867-72-5691	0867-72-8537	新見市
真庭保健所	0867-44-2990	0867-44-2917	真庭市、新庄村
美作保健所	0868-23-0163	0868-23-6129	津山市、鏡野町、久米南町、美咲町
美作保健所勝英支所	0868-73-4054	0868-72-3731	美作市、勝央町、奈義町、西粟倉村

※岡山市保健所及び倉敷市保健所は、平日の21時～9時及び土日祝日の17時～9時は留守番電話につながりますので、応答メッセージに従ってください。

※その他の保健所は平日17時～9時及び土日祝日は留守番電話につながりますので、応答メッセージに従ってください。

※FAXの受付時間は、平日9時～17時です。

注1 平日9時～17時

注2 注1以外

＜関連リンク＞

[新型コロナウイルス感染症について\(岡山県健康推進課\)](#)

[新型コロナウイルス感染症について\(厚生労働省\)](#)

なお、新型コロナウイルスによる感染症について不安がある場合など、一般的なお問い合わせについては下記の岡山県の相談窓口をご活用ください。

新型コロナウイルス感染症電話相談窓口

電話：086-226-7877 FAX：086-225-7283

(受付時間) 平日：9時～21時、土日祝日：9時～17時

外出はできるだけひかえ、やむを得ず外出する場合には、マスクを着用し…

①換気の悪い 密閉空間



②多数が集まる 密集場所



③間近で会話や 発声をする 密接場面



上記の3つの条件(3つの密)が重なるような場所を避けましょう!

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「咳エチケット」です。

手洗い

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲をのばすようにこすります。



3 指先・爪の間を念入りにこすります。



4 指の間を洗います。



5 親指と手のひらをねじり洗いします。



6 手首も忘れずに洗います。

手洗後は十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよくふき取って乾かします。

咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう

他の人にうつさないために!



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる

風しんの抗体検査(無料)を受けましょう!

<妊娠を希望する女性や同居する家族の方>

岡山県・岡山市・倉敷市では、先天性風しん症候群(CRS)※の予防を目的として、**風しんの無料抗体検査**を実施しています。
県内の抗体検査実施医療機関において、窓口で費用を負担することなく検査を受けることができます。検査の詳細は、下記のホームページ

岡山市・倉敷市以外 → [風しんの無料抗体検査が受けられます](#) (岡山県健康推進課)

岡山市 → [風しんの無料抗体検査](#)

倉敷市 → [風しん抗体検査について](#)

をご覧ください。

<1962(昭和37)年4月2日から1979(昭和54)年4月1日までに生まれた男性>

風しんの抗体保有率が低い1962年4月2日から1979年4月1日までに生まれた男性に対して、まずは**無料で抗体検査**を受け、**抗体価が低い場合は風しんの予防接種を無料で受けることができる**制度が、全国的に始まりました(2019年4月から2022年3月31日まで)。

市町村から対象者に、順次風しんクーポン券が送付されることとなっており、以下のリストに掲載されている医療機関で、無料で抗体検査が受けられます。

[市町村から届いたクーポン券を使用できる岡山県内の医療機関リスト](#)

※妊娠初期に風しんに罹患すると、出生児に先天性風しん症候群(CRS)と総称される障がいを引き起こすことがあります。先天性心疾患、難聴、白内障が3大症状です。

岡山県の2019年4月~2020年1月の風しんのクーポン使用実績(抗体検査)は、18.0%と未だに低い状況です!

CRSを防ぐためにも、必要な方は確実に予防接種を受けましょう!

[風しんの追加的対策について\(厚生労働省\)](#)
[風疹に関する疫学情報\(2020年\)\(国立感染症研究所\)](#)



© 岡山県「ももっち」

保健所別報告患者数 2020年 15週(定点把握)

(2020/04/06～2020/04/12)

2020年4月16日

疾病名	全県		岡山市		倉敷市		備前		備中		備北		真庭		美作	
	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	21	0.25	4	0.18	8	0.50	3	0.20	-	-	-	-	1	0.33	5	0.50
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	6	0.11	2	0.14	1	0.09	-	-	1	0.14	1	0.25	-	-	1	0.17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	0.46	9	0.64	8	0.73	-	-	3	0.43	3	0.75	-	-	2	0.33
感染性胃腸炎	129	2.39	54	3.86	21	1.91	28	2.80	4	0.57	12	3.00	3	1.50	7	1.17
水痘	7	0.13	1	0.07	1	0.09	3	0.30	1	0.14	-	-	-	-	1	0.17
手足口病	4	0.07	-	-	1	0.09	1	0.10	2	0.29	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	15	0.28	8	0.57	5	0.45	2	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	11	0.20	7	0.50	3	0.27	1	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	2	0.04	1	0.07	-	-	1	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	2	0.40	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(- : 0 or 0.00) (空白 : 定点なし)

保健所別報告患者数 2020年 15週(発生レベル設定疾患)

(2020/04/06~2020/04/12)

2020年4月16日

疾病名	全県		岡山市		倉敷市		備前		備中		備北		真庭		美作	
	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	21	0.25	4	0.18	8	0.50	3	0.20	-	-	-	-	1	0.33	5	0.50
咽頭結膜熱	6	0.11	2	0.14	1	0.09	-	-	1	0.14	1	0.25	-	-	1	0.17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	0.46	9	0.64	8	0.73	-	-	3	0.43	3	0.75	-	-	2	0.33
感染性胃腸炎	129	2.39	54	3.86	21	1.91	28	2.80	4	0.57	12	3.00	3	1.50	7	1.17
水痘	7	0.13	1	0.07	1	0.09	3	0.30	1	0.14	-	-	-	-	1	0.17
手足口病	4	0.07	-	-	1	0.09	1	0.10	2	0.29	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	15	0.28	8	0.57	5	0.45	2	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	2	0.04	1	0.07	-	-	1	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

今週、岡山県地区別感染症マップにおいて、レベル2、レベル3に該当するものではありませんでした。

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (2020年 第15週 2020/04/06～2020/04/12)

疾病名	合計	-6ヶ月-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ	21	-	-	2	4	-	2	1	2	-	-	1	2	1	-	2	2	-	-	-	2

疾病名	合計	-6ヶ月-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～	
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	6	-	2	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25	-	1	2	2	1	5	6	2	-	1	-	3	-	2
感染性胃腸炎	129	2	10	19	12	7	7	6	13	5	7	7	12	-	22
水痘	7	-	-	1	2	-	-	2	2	-	-	-	-	-	
手足口病	4	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	15	-	-	-	1	1	5	2	5	1	-	-	-	-	
突発性発疹	11	-	3	6	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	

疾病名	合計	-6ヶ月-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

疾病名	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

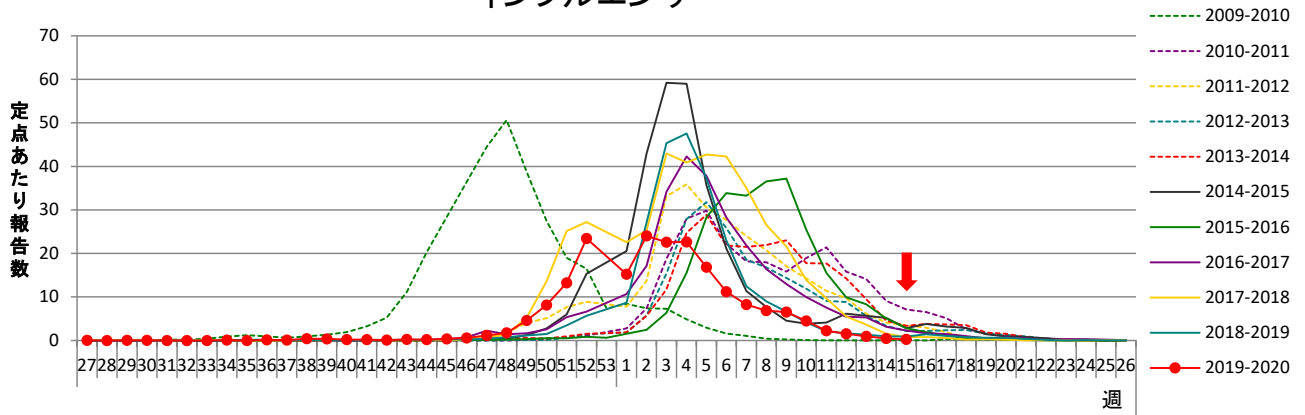
(- : 0)

全数把握 感染症患者発生状況

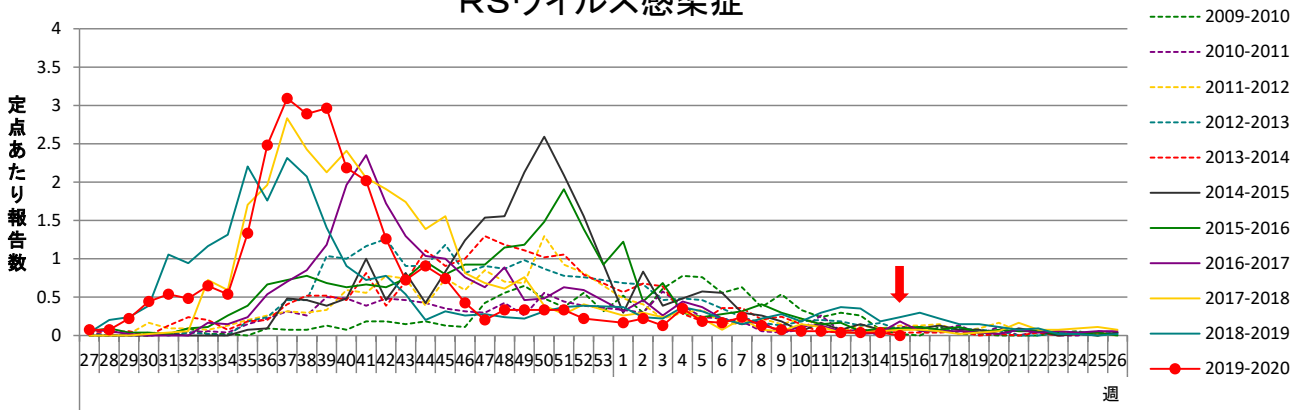
2020年 15週

分類	疾病名	2020			疾病名	2020			疾病名	2020		
		今週	累計	昨年		今週	累計	昨年		今週	累計	昨年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	痘そう	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	ペスト	-	-	-	マールブルグ病	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-		-	-	-		-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	結核	5	71	303	ジフテリア	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	中東呼吸器症候群	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	新型コロナウイルス感染症(指定感染症)	4	15	-		-	-	-
三類	コレラ	-	-	-	細菌性赤痢	-	-	4	腸管出血性大腸菌感染症	-	8	61
	腸チフス	-	-	-	パラチフス	-	1	-		-	-	-
四類	E型肝炎	-	1	1	ウエストナイル熱	-	-	-	A型肝炎	-	-	1
	エキノкокクス症	-	-	-	黄熱	-	-	-	オウム病	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	回帰熱	-	-	-	キャサヌル森林病	-	-	-
	Q熱	-	-	-	狂犬病	-	-	-	コクシジオイデス症	-	-	-
	サル痘	-	-	-	ジカウイルス感染症	-	-	-	重症熱性血小板減少症候群	-	-	3
	腎症候性出血熱	-	-	-	西部ウマ脳炎	-	-	-	ダニ媒介脳炎	-	-	-
	炭疽	-	-	-	チクングニア熱	-	-	-	つつが虫病	-	1	3
	デング熱	-	-	7	東部ウマ脳炎	-	-	-	鳥インフルエンザ	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	日本脳炎	-	-	-	日本紅斑熱	-	-	3
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	Bウイルス病	-	-	-	鼻疽	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	ポツリヌス症	-	-	1	マラリア	-	-	-
	野兔病	-	-	-	ライム病	-	-	1	リッサウイルス感染症	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	類鼻疽	-	-	-	レジオネラ症	1	31	57
	レプトスピラ症	-	-	-	ロッキー山紅斑熱	-	-	-		-	-	-
	五類	アメーバ赤痢	1	8	14	ウイルス性肝炎	-	-	12	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	-	9
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)		-	-	2	急性脳炎	-	3	19	クリプトスポリジウム症	-	-	-
クロイツフェルト・ヤコブ病		-	-	5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	1	6	後天性免疫不全症候群	-	7	10
ジアルジア症		-	-	-	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	1	4	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-
侵襲性肺炎球菌感染症		-	6	45	水痘(入院例に限る。)	-	2	9	先天性風しん症候群	-	-	-
梅毒		-	47	190	播種性クリプトコックス症	-	1	1	破傷風	-	2	3
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		-	-	-	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	3	百日咳	-	68	428
風しん		-	1	3	麻しん	-	-	-	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-

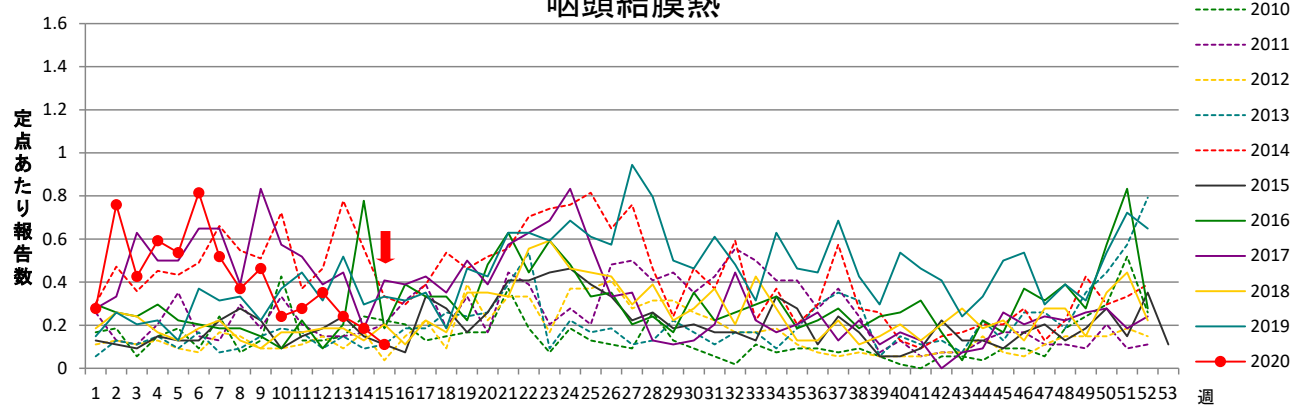
インフルエンザ



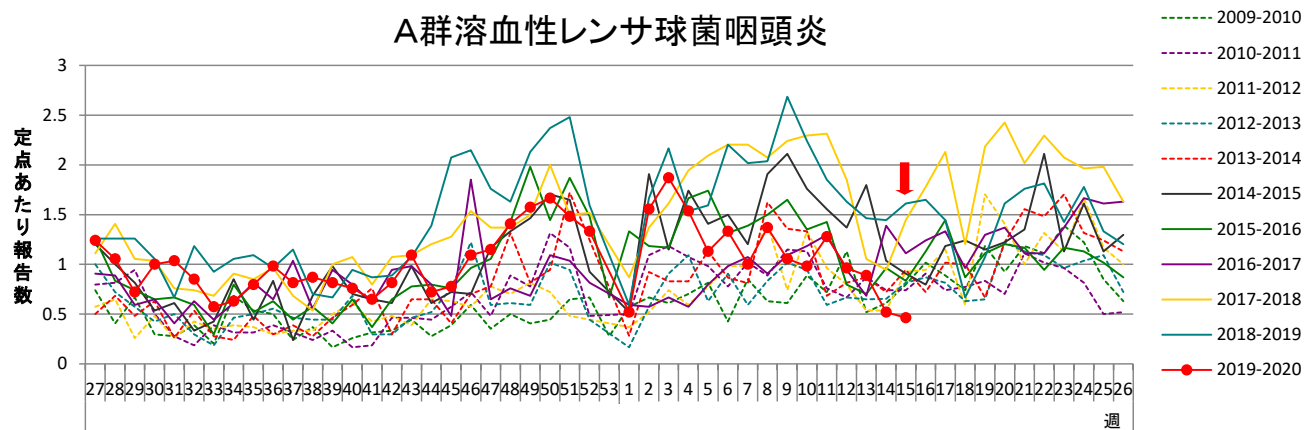
RSウイルス感染症



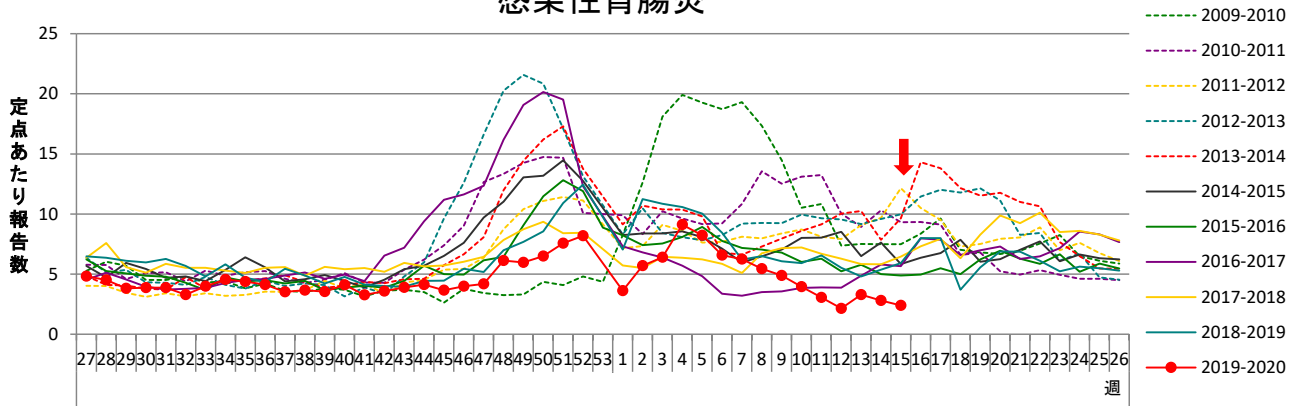
咽頭結膜熱



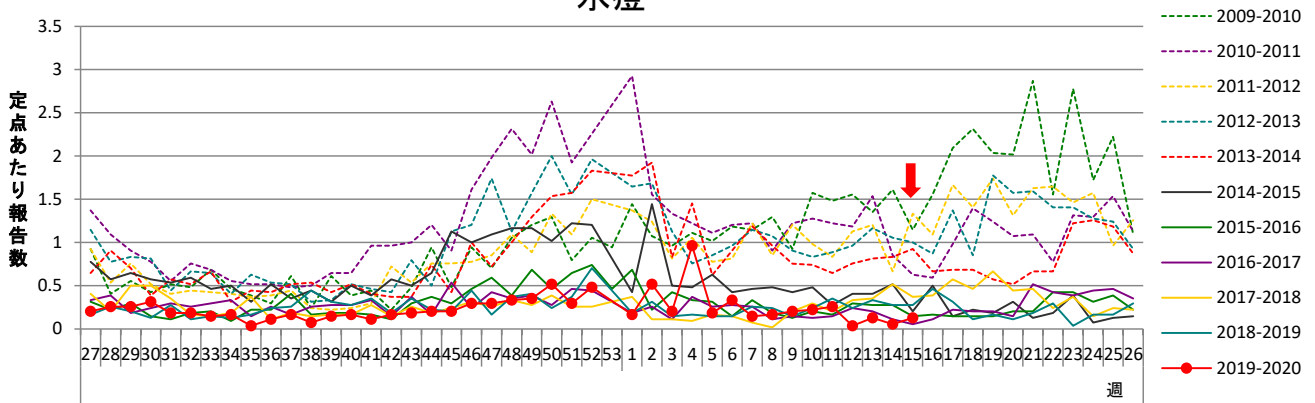
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



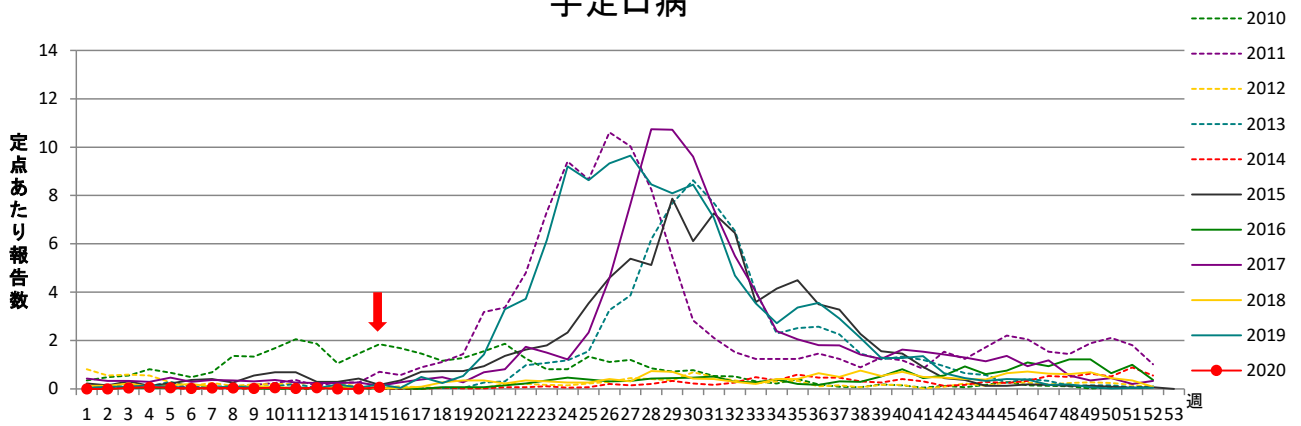
感染性胃腸炎



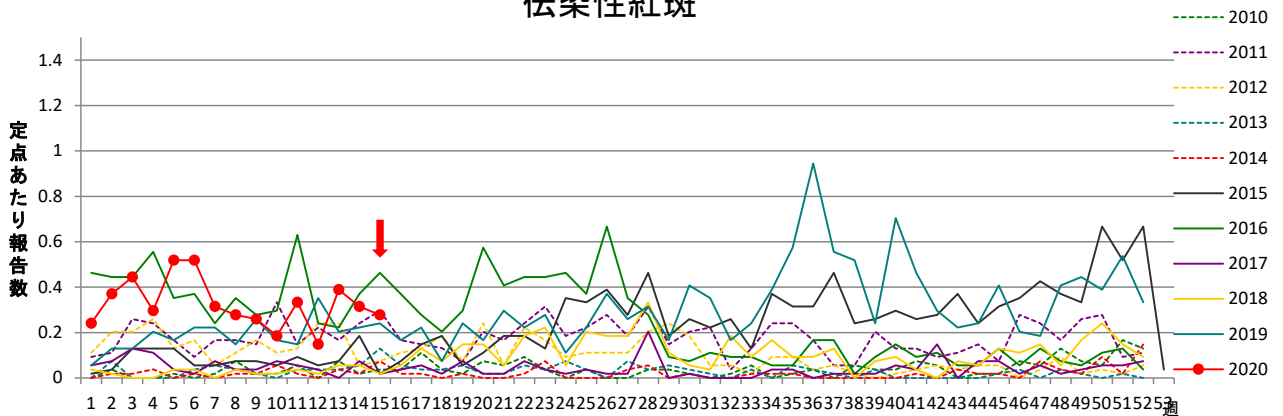
水痘



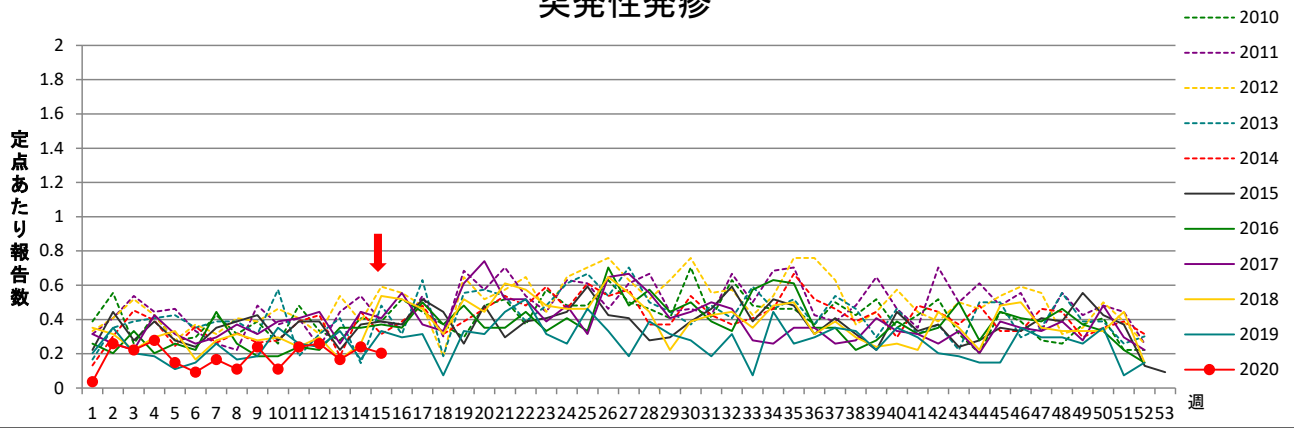
手足口病



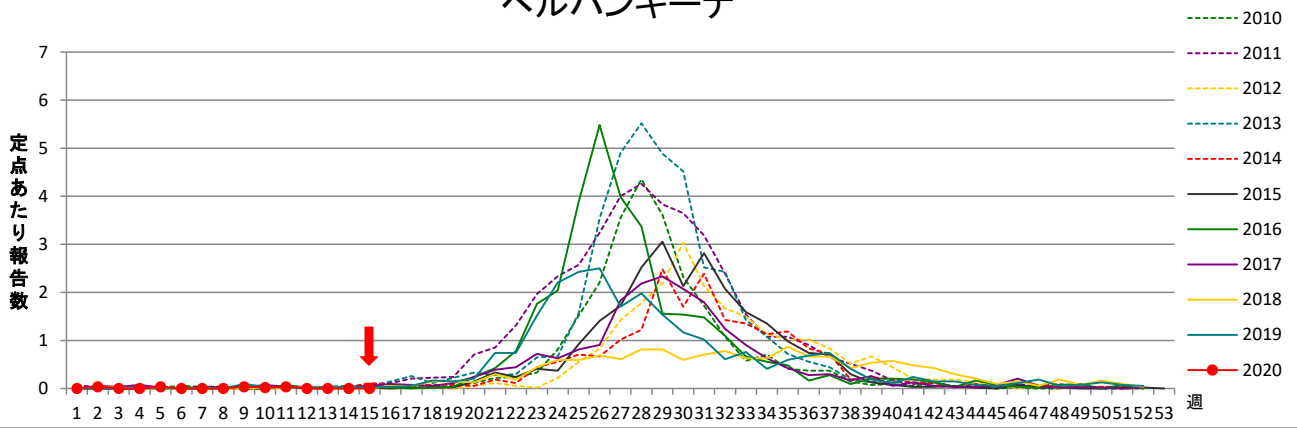
伝染性紅斑



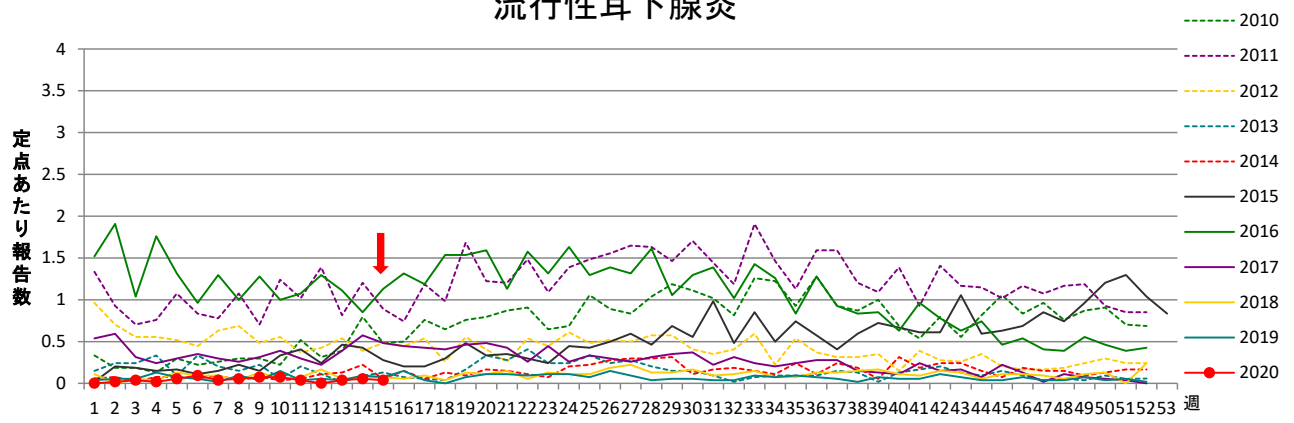
突発性発疹



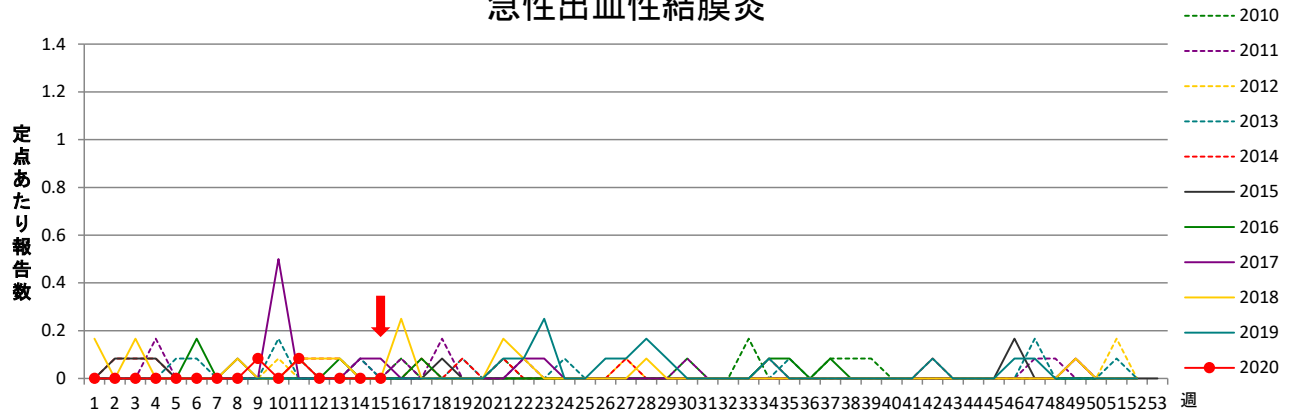
ヘルパンギーナ



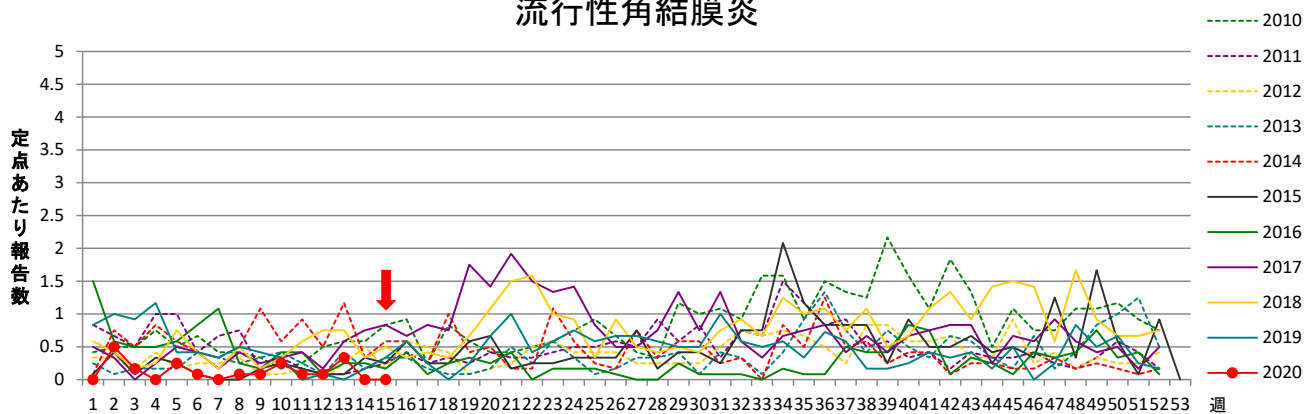
流行性耳下腺炎



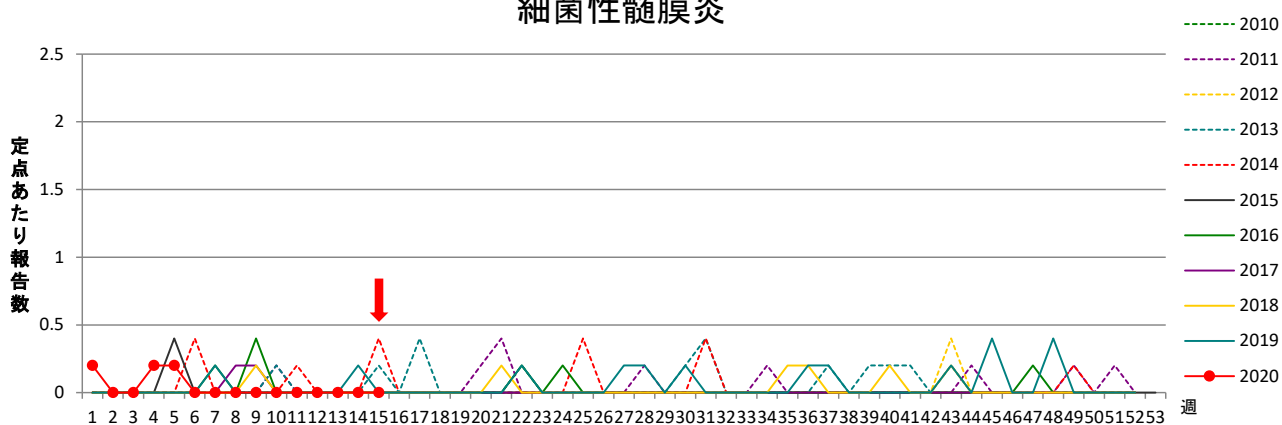
急性出血性結膜炎



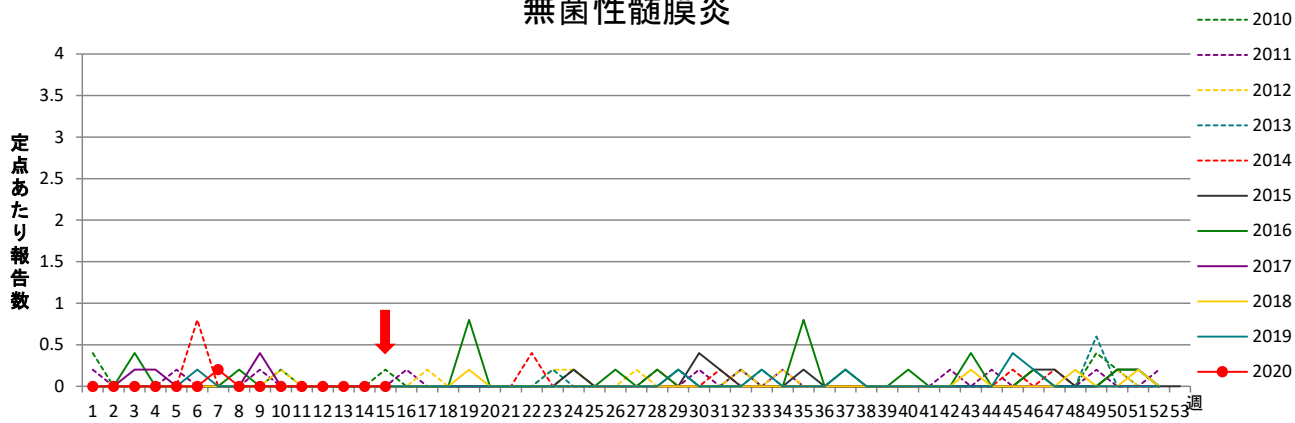
流行性角結膜炎



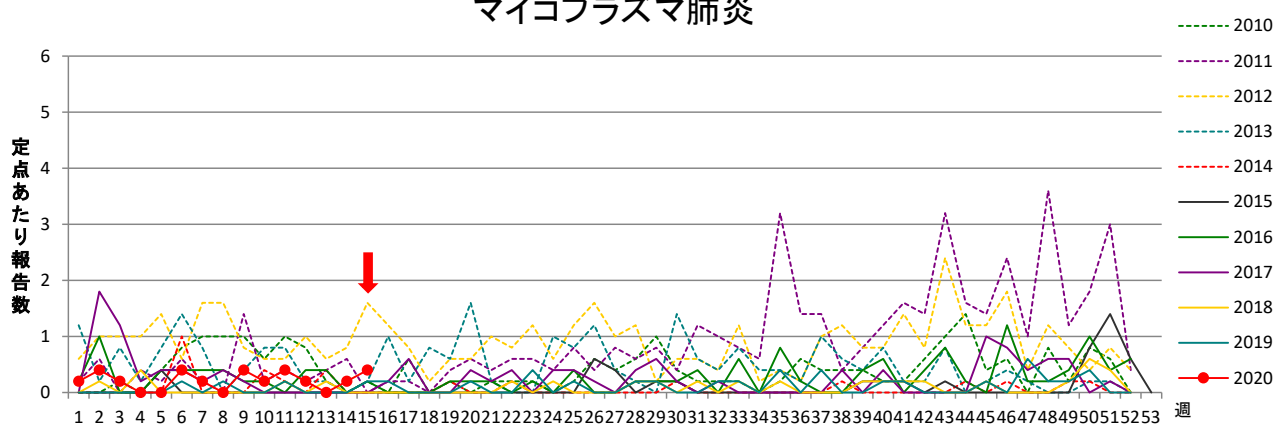
細菌性髄膜炎



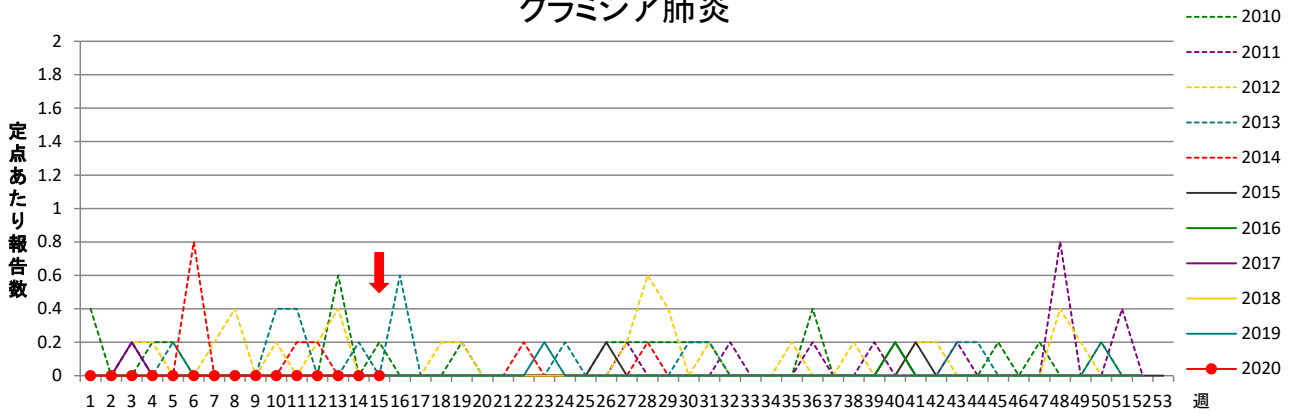
無菌性髄膜炎



マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎



感染性胃腸炎(ロタウイルス)

